

信州の木活用モデル地域支援事業事例発表会

～信州の山に眠る「県産材」という名のお宝大発見！～

開催要領

1 趣 旨

長野県森林づくり県民税を活用した信州の木活用モデル地域支援事業（以下「モデル事業」という。）は、地域が主体となって里山の間伐材等の森林資源を活用する先進的な取組を支援する事業であり、平成 25 年度から毎年 5 地域から 8 地域が公募により選定され、これまで延べ 23 の地域で事業実施されている。

モデル事業は、事業年度の翌年以降についても、継続性や情報発信性が求められることから、これまでに実施された代表的な事業の事例発表会を開催し、課題・方向性等を明らかにし、取組内容の質の向上を図る。

また、来年度事業の案件募集を前に、事業者から相談を受ける地方事務所担当者や応募を検討している事業者の事業計画立案の参考に寄与する。

2 主 催 長野県

3 開催日時 平成 29 年 2 月 15 日（水）13：00～16：30

4 開催場所 県庁西庁舎 112 号会議室

5 参集範囲 地域ぐるみで木材利用をお考えの方、来年度事業の応募を検討されている事業者、県モデル事業担当者、市町村林務担当者等

6 タイムスケジュール

(13：10～13：25)

パート① 信州の木活用モデル地域支援事業の概要について

(13：25～15：05)

パート② 平成 28 年度に実施した 5 箇所の事例発表と次年度以降の事業展開に向けた意見交換（発表 10 分+意見交換 10 分）× 5 事例

事例 1 「木と巡りあう 17（いな）の物語」
伊那谷アライアンス（伊那市）

事例 2 「ウッドファーストから木曾五木に触れる製品開発」
産湯桶でウッドファースト協議会（南木曾町）

事例 3 「旧上田小学校を活用した木工ワークショップ、木育キャラバンの開催」
木曾町（木曾町）

事例 4 「kihada 黄金の樹プロジェクト」
小谷村キハダ生産組合（小谷村）

事例 5 「OKE（おけ）のわプロジェクト」
NPO 法人 桶仕込み保存会（長野市）

(15:15~16:15)

パート③ **これまでに実施されたバイオマス等モデルの事例紹介**

(発表15分×質疑5分) × 3事例

事例1 「山のお宝ステーション事業」
塩尻市振興公社（塩尻市）

事例2 「茅野市「市民の森」吉田山の間伐材有効活用事業」
NPO法人 八ヶ岳森林文化の会（茅野市）

事例3 「簡易製材機等を活用した間伐材の多角的活用基盤整備事業」
NPO法人 いいだ自然エネルギーネット山法師（飯田市）

(16:15~16:30)

パート④ **平成29年度信州の木活用モデル地域支援事業の動向について**

※終了後、事業応募予定者向け個別相談会を実施